

時間割コード	G1B30003	開講年度	2023				
授業題目	人生100年時代のライフデザイン【EA】				担当教員	中島 美帆	
英文授業名	Lectures for Designing 100-Year Life					関 利恵子	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・5時限	対象学生	全
講義室		授業形態	講義	備考	主催：信州大学 男女共同参画推進センター運営委員会		
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学DP 学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				ダイバーシティ&インクルージョンの理念について歴史的背景と現状を理解するとともに、自身のキャリアビジョンを踏まえて、現代社会における問題点を分析・考察することができる。		
(2)授業の概要	<p>「人生100年時代」(参考書[1])は2017年の流行語であるが、提唱者の真意は、中高年に向けて老後資金の貯蓄を推奨することでも、生活習慣の改善を提案することでもない。平均寿命が延びることで社会構造が大きく変化し、従来の「教育」「仕事」「引退」の単一的なライフコースの前提がもはや成り立たない、ということである。横並びの標準コースは消え、一人ひとりが他の誰とも異なる人生を設計しなくてはならない。しかし日本では、多様なライフデザイン(参考書[2])を自由に描くことができる社会とはなっておらず、グローバル化する世界の中で後れを取っていると云わざるを得ない。例えば、日本のジェンダーギャップ指数は低い順位(146か国中116位)にとどまっている。</p> <p>本授業では、これらの原因と問題点を多角的に分析・考察し、従来の固定概念にとらわれないこれからの働き方・生き方・社会を考える。学部を横断した複数の教員と、実務経験のある外部講師によるオムニバス形式をとり、毎回異なるテーマについて講師がそれぞれの立場で講義する。多様なテーマを2~13回で取り扱った後、振り返りとディスカッションを行う。</p>						
(3)授業のキーワード	ダイバーシティ&インクルージョン(多様性と包摂)、ジェンダー、男女共同参画、キャリア、実務経験						
(4)授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1: ガイダンス(中島・関)</li> <li>2: 平等とは何か、人権とは何か(加藤善子/高等教育研究センター)</li> <li>3: 格差の構造(同上)</li> <li>4: 学校教育とキャリア教育(荒井英治郎/教職支援センター)</li> <li>5: 文系・理系とジェンダー(中島/理学部)</li> <li>6: 日本企業におけるワークライフバランス(岩田一哲/三重大学)</li> <li>7: あなたの選択が世界を変える~「起業」という選択肢~(小栗ショウコ/NPO法人あっとほーむ)</li> <li>8: セクシャル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(中込さと子/医学部)</li> <li>9: SOGIの多様性とLGBTQ+(星野慎二/NPO法人SHIP)</li> <li>10: ワークライフバランス(間宮敬子/医学部)</li> <li>11: 男性と育児(坂口けさみ/長野保健医療大)</li> <li>12: フランスの働き方とスタートアップ支援:フレンチテックと起業(林薫子/NARAFRANCE)</li> <li>13: キャリアビジョンを描いてみよう(田中聖華/横浜商科大)</li> <li>14: 人生100年時代 どんな人生を送りたい?(番場教子/工学部)</li> <li>15: 講義総括、授業アンケート(中島・関)</li> </ol>						
(5)成績評価の方法	講義毎の課題(小テスト又は小レポート)(各10点)の総和をとり100点満点に換算した総合得点を成績とする。レポートの書き方および注意点の詳細は「信州大学新入生ハンドブック」を参照のこと。						
(6)成績評価の基準	小レポートでは、テーマについての背景と存在する課題を説明し、既存の学説や意見を踏まえた上で自分の考えを論理的に展開することとする。レポート内の[1]何を [2]なぜ [3]どのような方法で分析し、[4]その結果何が分かり、[5]そこから何が言えるのか(「信州大学新入生ハンドブック」参照)、を構成要素としてチェックし内容を評価する。						
(7)事前事後学習の内容	<p>各回の講師によりテーマに沿った事前事後学習が課される。(授業中またはeALPSにより指示される。)</p> <p>各講義をパラパラに理解するのではなく、関連する書籍を読んだり新聞記事を収集するなど、講義で得た知識を有機的につなげるように努力すること。</p> <p>レポート作成にあたっては、「新入生ハンドブック」に加え、「ピアサポ@Lib」ライティング支援部門の活用を推奨する。レポート作成にあたり個別支援、ならびに「レポートの書き方講座」(4回シリーズ)動画、を利用することができる。</p> <p>この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。</p>						
(8)履修上の注意	<p>本授業はオンライン開講(Zoomを用いたリアルタイムオンライン授業、またはeALPS上のオンデマンド動画視聴)となります。各回で授業方式が変化しますので、授業参加を逃すことのないよう、十分留意してください。オンライン環境の整備(受講場所の確保、Zoom使用方法の習得等を含む)は各自の責任で行って下さい。オンラインでの動画の公開期間やZoom講義でのスライド配布の有無、欠席の取り扱い方法についても、講師によって異なります。</p> <p>詳細なスケジュールは初回ガイダンスにて説明します。</p>						
(9)質問、相談への対応	質問は科目責任者である中島美帆(理学部)が代表して受け付ける。メールまたはオフィスアワー(金曜日16:50-17:50)で対応する。						
(10)授業への出席	全ての回に出席することを前提とします。授業の出欠は、Zoomのログイン記録(オンデマンド動画の場合は視聴記録)および毎回の課題の提出で確認します。						

(11)授業に出席できない場合の学修の補充	「学修の補充の対象とする事由」により出席できない場合は、共通教育履修案内に掲載されている方法により補充を受けるための申請をおこなってください。ただし、上記に該当する場合であっても、欠席が複数回にわたると、授業の達成目標に到達に至る教育の質を担保することができないため、単位認定はできません。
【教科書】	指定しない
【参考書】	[1]リンダ・グラットン他，LIFE SHIFT，4492533877，東洋経済新報社，2016年，1980円 [2]ビル・バーネット他，スタンフォード式 人生デザイン講座，4150505462，早川書房，2019年，880円